

会 議 録

1 会議名

平成27年度第4回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○ その他 (1) 地域協議会の見直しの検討状況に関する説明及び意見交換について
(公開)

(2) 連絡事項（公開）

3 開催日時

平成27年8月27日（木）午後6時30分から午後7時25分まで

4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：丸山 進（会長）、西山新平（副会長）、飯田秀治、五十嵐正則、岩崎 弘、
金井貞子、佐藤健一、中川よしえ、横尾清一、渡辺喜一

・事務局：牧区総合事務所 横田所長、平田次長、橋詰市民生活・福祉グループ長、
宮腰班長、小林班長、近藤主任（以下グループ長はG長と表記）

自治・地域振興課 三浦副課長、竹内主任

8 発言の内容（要旨）

【平田次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【丸山 進会長】

- ・挨拶

【横田所長】

- ・挨拶

【丸山 進会長】

・会議録の確認 中川よしえ委員に依頼する。

【丸山 進会長】

本日は報告事項、協議事項は予定していない。委員からの報告、協議事項について意見等を求める。(意見等無し)

次第5その他(1)「地域協議会の見直しの検討状況に関する説明及び意見交換会について」事務局から説明を求める。

【三浦副課長】

資料N o 1により説明する。

【丸山 進会長】

委員に意見を求める。

【佐藤健一委員】

委員定数の提案では牧区については12名とのことであるが、もう少し減らしてもよいのではないかと思う。この案を検討するなかで、もう少し定数を削減したらどうかという意見等はなかったのか。

【三浦副課長】

会長会議の時に他の区の会長から、現在定数が12名だがもう少し削減できないか。人口の減少、過疎化、高齢化が進んでいるため、地域では委員のなり手がいないので10名にできないかという意見があったが、一つの会議体として会議を進めていくうえで、必要最低限のみなさんから色々なご意見をいただきたいと考えている。たとえば10人とした場合に欠席者により会議が成立しない場合も考えられるので、人口を基準にして5,000人未満は12人の定数とした案を市で考えたものである。

また、改正により12名になる区の会長からも意見をいただいたが、最低でも12名は必要ではないかという意見もあり、最低は12名でよいのではと判断したものである。

【佐藤健一委員】

定数の数字をみると偶数になっているが、何かこだわりがあるのか。

【三浦副課長】

偶数でも奇数でも、定めがないのでよいかと思うが、地域協議会は会長が1名であり、奇数だと委員に決をとるときに同数になる場合が考えられるので偶数としている。

【飯田秀治委員】

山間地は特に高齢化と人口減が進むなかで、公募がなければ推薦というかたちで人数は集めると思うが、地域協議会委員に対しての住民の考え方が心配だ。

【三浦副課長】

委員のなり手がいないため、公募しても応募してくれる人が少ないのではないかという意見であり、他の区でも同じ意見をいただいている。根本的な解決策はなかなか難しいと思うが、市としては商工会議所、各区の商工会にこういう時間帯に地域協議会を開催するので、各企業での委員が出席しやすいように配慮していただくよう文書でお願いする予定である。

また、委員の手引きを作成するなかで地域協議会の活性化を今後もPRし、できるだけ地域協議会に関心をもっていただけるように取り組んでいく。

先ほど言ったように、これが根本的な解決策につながるかとういうと難しいところであるが、今後もPR等を行っていきたいと考えている。

【岩崎 弘委員】

定数については非常に難しい問題だ。何か魅力があり、「よしやろう」という人がでてくることがない。何が理由かはわからないが、やはり魅力がないということかと思う。

先ほど言われた、住民へのPRについては、住民にわかりやすいものを作ってほしい。

【三浦副課長】

了解した。

【佐藤健一委員】

現在、委員は無報酬であるが、今回の見直しのなかで報酬について検討されたか。

また、検証会議のなかでも報酬について検討されたと記憶しているが。

【三浦副課長】

検証会議のなかでもその件についての話はあったが、地域協議会の報酬については地方制度調査会の答申のなかで、地域協議会については住民の主体的な参加を期待するという原則として無報酬としており、それをふまえて地方自治法でも地域協議会については報酬を支給しないことができるとなっている。国会においても、原則として無報酬とするように周知するという附帯決議がなされている。

これらをふまえて地域協議会については、地域の課題解決に向けて意見をとりまとめている。それについては、地域協議会委員のみなさんが自ら生活する地域をより良くするための活動であり、まさに地域住民としての自主的な活動と位置づけられており、制度発足当時から何ら変わるものではなく、検証会議のみなさんからも見直すこともなく、この仕組みを継続するようにとのことである。

なお、報酬は無報酬だが、今年度から地域協議会の各部会や地域住民との意見交換会などについても費用弁償の支給対象としてきたところであり、みなさんの意に沿うよう対応していきたいのでご理解いただきたい。

【丸山 進会長】

他に意見を求めるが、意見無し。

今回の会議の意見、要望について、自治・地域振興課で整理していただきたい。

牧区では定員が12名となるが、これから住民が少なくなれば地域協議会の魅力の問題だけでなく、なり手自体が少なくなるということもあり、その時点でまた再度見直しということもあると思う。

この件については終了してよいか、委員に諮る。

(はいの声)

それでは次第5その他(1)について終了する。

- ・自治・地域振興課職員が退席する。

【丸山 進会長】

その他(2)「大学生の力を活かした集落活性化事業について」事務局から説明を求める。

【小林班長】

資料N o 2により説明する。

【丸山 進会長】

委員に質問等を求めるが無く、(2)「大学生の力を活かした集落活性化事業について」了承する。

その他 (3) 連絡事項について事務局から説明を求める。

【小林班長】

① 地域活動支援事業に係る課題及び改善策について、9月7日(月)までに事務局に提出。

② 第5回地域協議会の開催について

日 時：9月25日(金)午後6時30分から(牧区総合事務所301会議室)

内 容：地域活動支援事業に係る課題及び改善策等について ほか

【丸山 進会長】

委員に質問等を求めるが無く、(3)「連絡事項」について了承する。

その他、委員からの意見等を求めるが無く、会議の閉会を宣言する。

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141(内線147)

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。